

## 「研究開発評価活動に関する意見交換」

文部科学省 科学技術・学術政策局  
科学技術・学術戦略官付(調査・評価担当)  
研究開発評価推進検討会

### 科学技術・学術戦略官付(調査・評価担当)の業務

文部科学省組織規則(平成13年1月6日文部科学省令第1号)

第五款 科学技術・学術政策局

第47条 政策課に、推進調整室、調整・評価室及び資源室並びに専門調査官十一人を置く。

5 調整・評価室は、次に掲げる事務をつかさどる。

二 科学技術に関する研究開発の評価一般に関する基本的な政策の企画及び立案並びに推進に関すること。

- 研究開発評価政策の企画・立案・推進;「評価指針」の策定等
- 現状・動向把握;情報収集、現地での意見交換、事例集の公表
- シンポジウムの実施
- 研究開発評価研修(政策評価相互研修会)の実施
- 事業間での相互関連性をもたせる  
→ **研究開発評価推進検討会**の設置(平成18年度～)

## 研究開発評価推進検討会

### ○目的

科学技術・学術政策局科学技術・学術戦略官付(調査・評価担当)において実施している様々な**研究開発評価に関する施策や事業を、より効果的かつ体系的に企画・実施することを目的**とする(検討会は、助言及び支援を行う)

### ○検討事項

- ①研究開発評価を推進する施策に関すること
- ②研究開発評価の研修やシンポジウムに関すること
- ③**研究開発評価の情報収集や意見交換に関すること**

○検討会では、実質的な議論が行われている

○本検討会を構成するメンバーは多様であり、各々が種々の関連活動に従事している

検討会URL

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/gijyutu/010/index.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/gijyutu/010/index.htm)

2

## 研究開発評価推進検討会委員

### ○委員名簿(平成23年度)

- |        |                         |
|--------|-------------------------|
| ◎伊地知寛博 | 成城大学社会イノベーション学部教授       |
| 内田 理之  | 理化学研究所計算科学研究機構企画部調査役    |
| 大嶋 真司  | 海洋研究開発機構経営企画室企画課長       |
| 奥居 正樹  | 広島大学大学院社会科学研究科准教授       |
| 栗本 英和  | 名古屋大学評価企画室教授            |
| 小林 信一  | 筑波大学ビジネス科学研究科教授         |
| 小林 正   | 科学技術振興機構経営企画部調査役        |
| ○小湊 卓夫 | 九州大学基幹教育院教育実践部准教授       |
| 鳶田 敏行  | 茨城大学評価室助教               |
| 鈴木 潤   | 政策研究大学院大学教授             |
| 長澤 公洋  | 日本学術振興会研究事業部研究事業課長      |
| 林 隆之   | 大学評価・学位授与機構研究開発部准教授     |
| 三隅 良平  | 防災科学技術研究所水・土砂防災研究部主任研究員 |
- (平成23年11月現在)

※◎は座長、○は座長代理を示す

3

# 文部科学省における研究及び開発に関する評価指針

## ○位置づけ

－「国の研究開発評価に関する大綱的指針」に基づき、**文部科学省所掌の研究開発について評価を行う際のガイドライン**

－文部科学省内部部局は、本指針に基づき評価を実施

－**大学及び大学共同利用機関並びに文部科学省所管の独立行政法人研究機関等**においては、**本指針を参考にそれぞれ適切な方法により評価を実施**

※経緯(「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」)

－H9年～ 第1版(「国の研究開発全般に共通する評価の実施方法のあり方についての大綱的指針」)

- ・ 課題と機関の評価。省庁や国立研究所(現・独法)が対象の中心。

－H13年～ (第2版) → H14年～ (第1版)

- ・ + 施策や研究者の評価

－H17年～ (第3版) → H17年～ (第2版)

- ・ 評価疲れ → 「創造への挑戦を励ます」意欲向上の評価
- ・ 「評価結果を活用するように」 ← まだ評価ありきからの枠組み

－H20年～ (第4版) → (H21年)～ (第3版)

- ・ 「評価結果に基づく資源配分等を通じて、成果の国民・社会への還元効率化、迅速化」

## 研究開発評価の意義

### ○優れた研究開発を効果的・効率的に推進:

- ・ 評価結果に基づく**適切な資源配分**を通じ、**成果の国民・社会への還元効率化・迅速化**
- ・ 評価を行うことによる、**柔軟かつ開かれた研究開発の創出**、より良い政策・施策の形成
- ・ 評価を行うことにより、**独創的で有望な優れた研究開発**や**研究者の発掘**、**研究者の意欲向上**
- ・ 評価結果の公表によって、**国民に対する説明責任**を果たし、広く国民の理解と指示を得ること。
- ・ 評価結果を**資源配分に反映**することで、**研究開発を重点的・効率的に実施**

「国の研究開発に関する大綱的指針(平成20年10月31日 内閣総理大臣決定)」

### ○評価は、研究マネジメントに活かされてこそ意味がある。

- ・ 評価は、**戦略的な意思決定を行うための重要な手段**
- ・ 「**研究開発を企画立案し、実施し、点検・評価するとともに、その結果を次の企画立案等に適切に反映させていく**」といった**循環過程(いわゆる「マネジメントサイクル」)**を**確立**する。

# 本意見交換における「研究開発評価」とは

○法人評価や認証評価の話ではない

○大学等において組織的な研究マネジメントをいかに導入し定着していくか？

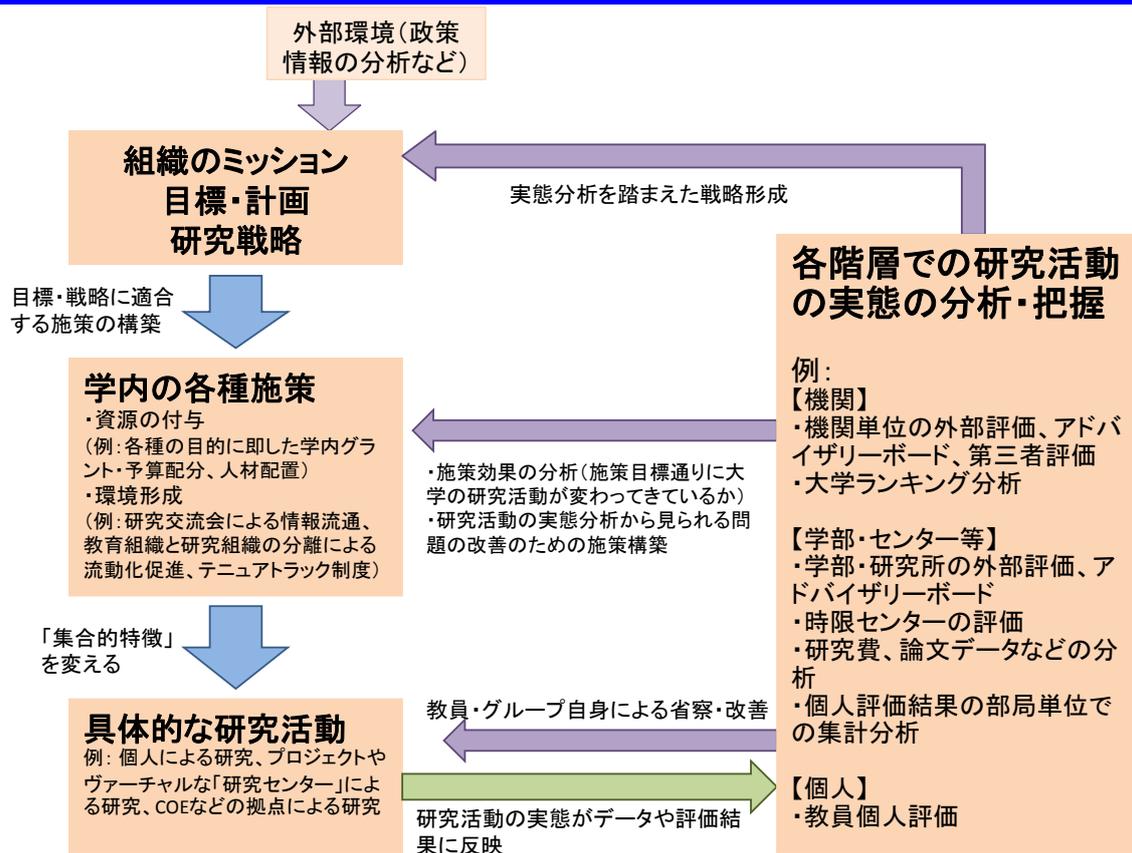
ー例えば： グローバル競争の中でいかに国際的研究拠点になるか、新分野・学際分野が次々と生まれる環境を作れるか、国内外から研究者が集積するようにできるか、地域クラスターの中核にいかになるか、専門職の高度化を実現する拠点になれるか、研究活動を基礎とする高度な教育による人材養成をいかに行うか

ー **これらの目標を実現するため、組織的な研究マネジメントの一断面として「研究評価」を活用することを促進する**

(評価を考えることを通じて、研究マネジメント全体を考える)

6

## 研究マネジメントと評価の概念図



7

## 本意見交換の目的

○意見交換は、“メタ評価”ではない

○大学等における“**研究マネジメントに活かす評価**”という観点から、**研究マネジメント(PDCAサイクル)**の中における**評価の活用のありよう**、及び**評価を研究マネジメントに活用するにあたって直面している課題とそれらに対する工夫等に関する情報収集並びにその分析**を行い、**国全体としての評価システム改革の推進**に資する。

○評価の“**グッド・プラクティス**”を他の大学等へ**情報提供し共有**する。  
→意見交換、**事例集の公表**、**シンポジウム**、**キャラバン(地方ミニシンポジウム)**等

## 意見交換の主な内容

○**研究活動の(組織的／集合的な)実態をいかに把握し、意思決定へ活用しているか**

- －目標・計画、研究戦略をつくるための現状把握・分析としての評価(assessment)とその利用  
例: どの研究分野に強みがあるのか、地域ニーズに合致した研究が行われているのか、学際的な研究が行われているか

○**目標・計画、研究戦略を実現するために、どのような施策を構築・実施しているか**

- －目標・計画、研究戦略に適合した施策の構築・実施としての評価(logic assessment, project-selection)  
例: 大学の目標や戦略を実現するように学内グラント制度が作られ、プロジェクトを選択しているか

○**具体的な施策に対して、どのように施策の効果を検証し、改善を行っているか**

- －施策効果の検証としての評価(program-evaluation)とその利用  
例: 施策目標どおりに大学の研究活動が変わってきているか

○**研究活動のアウトリーチ活動**

# 研究開発評価に関する情報

The image shows three sequential screenshots of the MEXT website in Internet Explorer. The first screenshot shows the homepage with a red circle around the '研究費・研究評価' (Research & Evaluation) link in the top navigation bar, with an arrow pointing to it and the text 「研究費・研究評価」をクリック. The second screenshot shows the '研究費・研究評価' page with a red circle around the '研究開発評価' (Research Development Evaluation) link, with an arrow pointing to it and the text 「研究開発評価」をクリック. The third screenshot shows the '研究開発評価' page with a red circle around the page title and an arrow pointing to it with the text 研究開発評価のページ. The URL at the bottom of the page is http://www.mext.go.jp/a\_menu/kagaku/hyouka/main11\_a4.htm.

URL [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/hyouka/main11\\_a4.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/hyouka/main11_a4.htm)